

静大図書館

Newsletter

2017. 7 No. 33

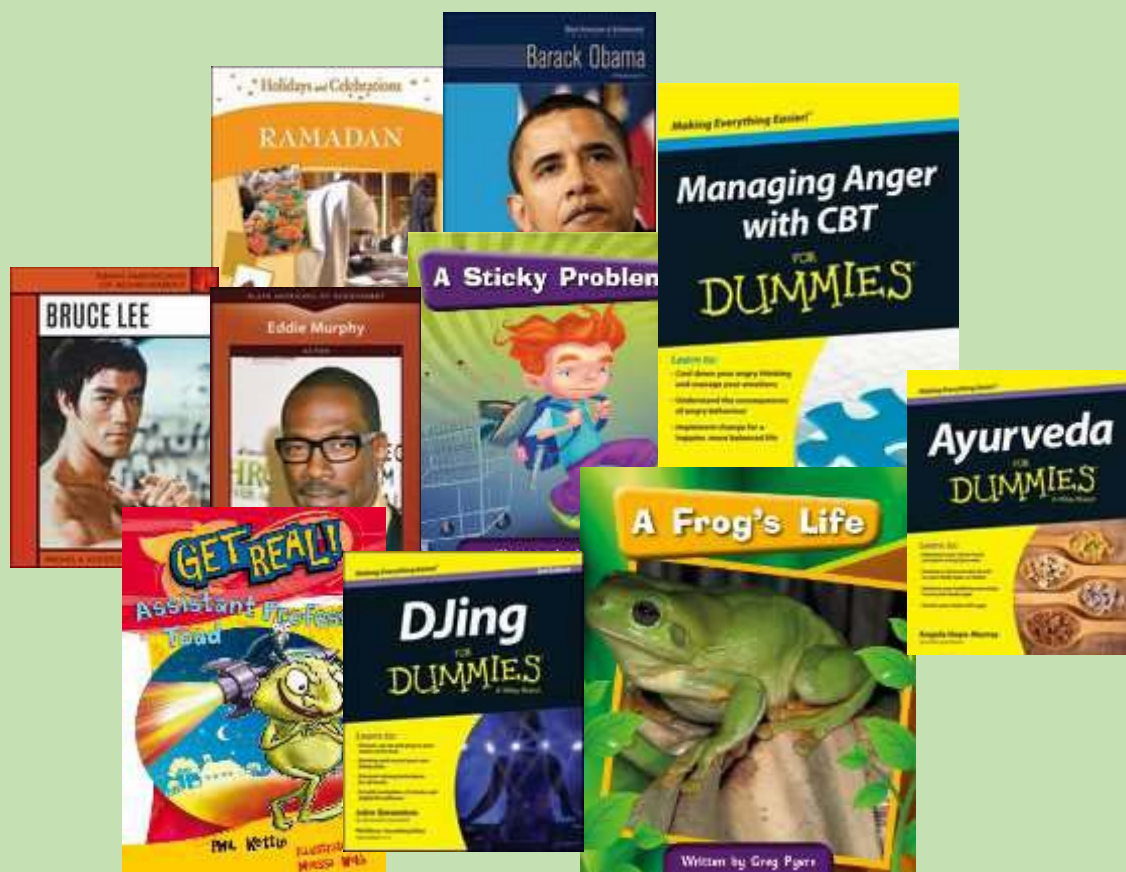
電子ブック、利用していますか？

アメリカの文化やさまざまな分野の入門書など、英文の電子ブックを新たに 588 タイトル追加しました。語学学習に、国際理解に、ぜひご活用ください。工学系の学部生向けテキストとして定評のあるコロナ社の「大学講義シリーズ」も入っています。

OPAC から検索できます。GakuNin (学認) 対応の電子ブックはキャンパス外でも利用可能です。どうぞご活用ください。



静大生が使える
電子ブックリスト



Infobase Publishing Ebooks は、アメリカ中高生向けに書かれた、多文化理解に役立つパッケージ。伝記多数あり！

MARUZEN eBook Library では Wiley 社の各種入門書のシリーズなどを追加しました。GakuNin 対応。

『推し本』プロジェクト

*北海道大学・小樽商科大学・静岡大学共同企画

大学生の皆さんに先生方から人生の先輩としてお薦めする本についてコメントをいただき、複数の大学で共有・展示する『推し本』プロジェクトが行われました。先生方から大学での学び、社会へ巣立ってからの仕事や生き方に役立つ本を多数推薦いただきました。展示で紹介した中からいくつかの本を紹介します。図書館に所蔵していますので、是非手にとってご覧ください。

『「読む」技術：速読・精読・味読の力をつける / 石黒圭著』

スマホで、読む。電車で、読む。黒板やホワイトボードの字を、読む。空気も、よむ。うれしい日もかなしい日も、晴れの日も、雪の日も、一文字も読まない日なんて、ほぼない(でしょ)。夢の中だつて読んでいるかも。読み方が増えれば、もう少しだけ、つよくなれるかもしれない。

—伊藤孝行先生(北海道大学)—



2~4月、静岡・浜松両キャンパスの図書館内で本とコメントの展示を行ったところ、推薦本がどんどん借り出されていき、その反響の大きさにビックリ!!

『シロアリ：女王様、その手がありましたか！ / 松浦健二著』

就職して忙しくなっても、1日10分間は自然を見つけてください。そうすれば大丈夫、きっと幸せに暮らせます。身近な生きものを紹介した本も読んでみましょう。たとえば、このシロアリの本、おもしろいです。「人に優しくありたい。自然に対して謙虚に向き合っていたい。」と願う著者が大発見をしています。あなたもコタツでシロアリを飼いたくなるかも。

—澤田均先生(静大農学部)—

『生き方：人間として一番大切なこと / 稲盛和夫著』

今何に対しても興味がなく、自分の専門分野にも興味がなく、さらに不景気の時代に心が不安である、人生に迷いを感じている、これから先どのように生きたらよいか、という不安・迷い・疑問を感じている学生に、是非、「生き方」という本を読んでほしい。この本には、人間として生きる上で一番大切なことが書かれています。ものづくりに携わる学生には特に読んでほしい本です。

—沖田善光先生(静大工学部)—

『科学者の卵たちに贈る言葉：江上不二夫が伝えたかったこと / 笠井猷一著』

世の中には「つまらない研究」なんて存在しない。本質的なものを見つけ出そう、という高い志をもっていけば、不可欠で立派な研究だから。大事なものは、自然を素直にみつめて、謙虚に接すること。あるいは、「独創的研究」というスローガンこそ、独自性を失っていないだろうか。自分の仕事に、愛情と自信をもって自分のペースで進んでいくほうが、独創的研究にずっと近いのではないだろうか・・・などなど、示唆に富んだ内容です。お昼休みにこまぎれに読んで、1週間ちょっとで読み終わるくらいの分量なのも、気軽に良いと思いますよ。

—天野麻穂先生(北海道大学)—

『へんな論文 / サンキュータツオ著』

研究は「役に立つ」ではない。いかに「楽しむ」かだ！大学での研究というのは、まずは、それを研究すると「楽しい！」と覚えることが大事ではないでしょうか。この本は、その研究者が「楽しい！」と感じた研究がふんだんに盛り込まれています。大学講師でお笑い芸人でもある漫才コンビ・米粒写経のサンキュータツオさんが紹介する世の中に存在する変な論文を紹介する一冊。学科選択や卒業で迷ったあなたに、きっと新しい研究の世界を教えてくれるでしょう(笑)

—南健悟先生(小樽商科大学)—

さあ、君はどう生きる？



静岡大学・北海道大学・小樽商科大学 共同企画
『推し本』プロジェクト
 「大学でまなぶこと」「働くこと」「生きること」をテーマに静岡大学、北海道大学、小樽商科大学の先生方が推薦して下さった『推し本』を、先生のオススメコメントつきで紹介いたします。コメントを読むだけでも、新しい学び・発見があるかもしれません。学生生活ばかりの新卒。可能性は無限大！どう生きていくかのヒント。…さあ、どう生きるかを授業についてちょっと考えてみよう。

静岡大静岡本館の『推し本』ポスター

現在参加館が6大学まで増えており、第2回を企画中です。お楽しみに♪

Library Calendar

静大図書館 2017年7月~9月

静岡本館

7月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

8月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

9月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

浜松分館

7月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

8月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

9月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

	授業期	試験対応期	休業期
平日	9:00 - 22:00		9:00-17:00
休日	10:00-19:00	9:00-21:00	10:00-17:00
休館日			

夏季休業に伴う長期貸出について(学生のみ)

平成29年7月31日(月)~9月22日(金)に借りた図書の返却期限は次のとおりです。

平成29年10月6日(金)

※なお、静岡本館の大学院生の書庫図書貸出、及び浜松分館の大学院生の貸出は、平成29年7月14日(金)~9月5日(火)の期間に借りた図書が対象となります。

静大図書館 Newsletter No.33 (2017年6月30日発行)

編集:静岡大学 学術情報部 図書館情報課 発行:静岡大学附属図書館

〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836 Tel.054-238-4477 Fax.054-238-5408

URL: <http://www.lib.shizuoka.ac.jp/> Facebook: <https://www.facebook.com/shizuokaunivlib>

Twitter: @ShizuokaUnivLib mixi: http://page.mixi.jp/view_page.pl?page_id=296240

